

未来の生活を考えるスクール

「新しい知識・視点に出会い、今よりちょっと先の生活について考える」ためのトークイベントやワークショップを開催します。

家族や近い人たちで抱えることも多く、外には話づらい雰囲気もある介護のこと。自分で自分を／誰かを介護すること、誰かに介護されることは、時期を問わず誰にでも起こります。

自主制作の雑誌「かいごマガジン そこここ」を発行している一条道さん、全国各地で ZINE ワークショップを行っている吉田朝麻さんをゲストに迎え、トークと ZINE 作りワークショップを行います。トークでは、一条さん・吉田さんの介護と日々のこと、お2人の制作・表現活動のことをお聞きしながら、参加者の皆さん「それぞれの」介護、ケアについて考えを巡らせる時間になればと思います。ZINE を作り、共に味わうことで肩の荷がおりたり、楽しみを見出すことができるかもしれません。まさに渦中にいる人、渦中にいた人、そろそろ気になり始めた人、どなたでもご参加ください。

要申込
託児サービス
手話通訳
2/16 〆 〆

無料
託児対象
〜就学前
生後4カ月前

参加無料!



2023
2/25
SAT

#10「わたしの」介護を見つめてみる

会場 | 秋田市文化創造館 コミュニティスペース

定員 | トーク: 30名 / ワークショップ: 20名

(※いずれも要申込、先着順)

どちらか一方のみの参加も歓迎♪

10:30 ~ 12:00

一条さん、吉田さんトーク

13:30 ~ 17:00

ZINE 作りワークショップ & 発表

参加者全員で1冊の“ZINE”を作ります!

テーマ「ケア、介護、お世話、お手入れ、気配り、誰かを／何かを気にかけること」について

【ワークショップ持ち物】

使いたい筆記用具、使いたい写真や切り抜き・シールなどの素材(あれば) ※紙・鉛筆・黒のボールペンは用意します。

ZINE (ジン) とは?

個人の自主的な表現やコミュニケーションを目的とした小さなメディア。形式は自由で、「自分が作りたいから作る」紙もの全般を指します。出来上がったものを誰かに見せたり交換したりすれば、個人と個人が能動的につながる場にもなるでしょう。

かいごマガジン「そこここ」とは?

介護を「身体や心の調子が悪くなった人に寄り添ってお世話すること」と捉え、さまざまな家庭の介護のありさま、体が弱ったペットとの生活、カウンセリングの体験談、「介護あるある」のエッセイなど、ひとことでは言い切れない「介護」の多面性が表現されています。

手ぶらでも
OK です!



一条道 / いちじょうみち

『かいごマガジン そこここ』編集・発行。35歳のときに父を自宅で看取り、現在は母の介護をしながら生活。自分でなにかしてみたいと、身近だった介護をテーマにした ZINE を制作することに。昨年2号を発行し、全国の本屋、喫茶店、バーなどで発売している。横浜市にある喫茶店「喫茶橙灯」のフリーペーパーで自身の介護生活について連載中。

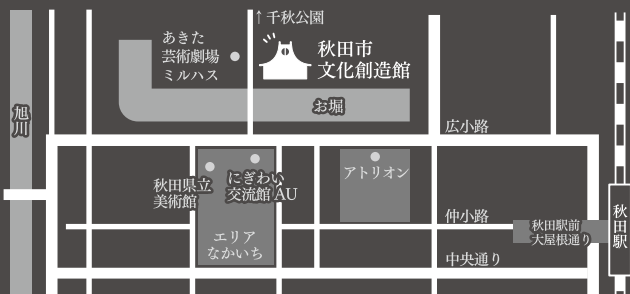


吉田朝麻 / よしだあさお

京都出身。京都市立芸術大学美術学部デザイン科プロダクトデザイン専攻卒。2012年より自主制作メディア ZINE (ジン) 等の印刷物制作やワークショップ、場作りを行う名義「ZING」(ジング) として活動する。静岡県浜松市にて2022年11月よりリソ印刷 ZINE 制作スタジオ & ショップ「アスプス by ZING」を運営する。また、2003年からの音楽活動名義「マッスル NTT」や箏奏者とのユニット「オコトロン」、障害福祉事業所のメンバーとのバンド「とびうお」等の音楽活動も行う。

秋田市文化創造館について

2021年3月21日に開館。秋田に暮らす人のために、自分らしい表現を探す人のために、新しい活動を生み出す拠点です。多様な文化活動との出会いの場を提供するとともに、自ら創作活動を行う方、新たな活動をはじめようとする方々を応援します。[<https://akitacc.jp>]



お問い合わせ・お申し込み

秋田市文化創造館

〒010-0875 秋田県秋田市千秋明徳町 3-16

☎ 018-893-6424 ✉ program@akitacc.jp

[開館時間] 9:00 ~ 21:00

[休館日] 火曜日(休日の場合は翌日)、12月29日~1月3日

託児サービス・手話通訳をご希望の方は、事前にご予約ください。

お電話または
フォームから
どうぞ!

参加申込はこちら

